

# 春の会

## 多久島嘯風会

しやうふうかい

時

令和五年四月二十三日(日)

午前十時半始

所

福岡市大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園一・五

電話 〇九二・七一五・二一五五

入場無料  
御来場歓迎



ご挨拶

桜花の候、皆様には御清祥の御事と存じ上げます。

舞雛子・仕舞・素謡にと会員一同、力を尽くし

日頃のお稽古の成果をご披露致します。

皆様にはご多用の事と存じますが、御知友お誘い頂き

ご声援賜りますようお願い申し上げます。

令和五年三月

多久島利之  
多久島法子

鶴 龜

(皇帝) 中山八珠美

(大臣) 真崎 千佳

紅葉狩

(侍女) 中尾 啓子

(鬼ノ化身) 大田尾こずゑ

(平維盛) 角 保子

(從者) 真崎 千佳

西行桜

(老桜ノ精) 中島登和子

(西行上人) 宮地 浩征

仕 舞

岩 船 (龍神) 加藤 康夫

玄 象 (村上天皇) 中山八珠美

羽 衣 (天人) 中尾 啓子

葵 上 (六条御息所ノ生靈) 大田尾こずゑ

蟬 丸 (逆髮) 真崎 千佳

菊 慈童 (慈童) 田中佐知子

# 融

(前・尉)  
(後・融大臣)

三隅 浩一

(旅僧)許斐 裕子

# 松浦佐用姫

(佐用姫)富田久躬子

(旅僧)多久島利之

中小田磯代

井手 昂子

(地謡)野田 恵子

今村 恵

中島登和子

# 景 清

(景清ノ娘)松林 輝征

(景清)武富 義之

(里人)井上 隆雄

仕舞

高 砂 (往吉明神)村岡 篤子

夕 顔 (夕顔)井手 昂子

浮 舟 (遊女浮舟)野田 恵子

阿 漕 (阿漕)武富 義之

舞囃子

班女 (遊女花子) 許斐 裕子

(大鼓) 辻 芳昭  
(小鼓) 飯富 章宏  
(笛) 相原 一彦

胡蝶 (胡蝶ノ精) 高島 智子

(大鼓) 辻 芳昭  
(小鼓) 飯富 章宏  
(笛) 相原 一彦

素謡

經正 (平経正) 加藤 康夫

(僧行慶) 三隅 浩一

舞囃子

羽衣 (天人) 南 百合子

和合之舞

(大鼓) 辻 芳昭  
(小鼓) 飯富 章宏  
(太鼓) 吉谷 潔  
(笛) 相原 一彦

弱法師 (盲目俊徳丸) 早川代志子

(大鼓) 辻 芳昭  
(小鼓) 飯富 章宏  
(笛) 相原 一彦

養老 (山神) 今村 恵

(大鼓) 辻 芳昭  
(小鼓) 飯富 章宏  
(太鼓) 吉谷 潔  
(笛) 相原 一彦

井筒

(有常ノ娘) 江越美智子

(旅僧) 高島 智子

船弁慶

(前・静) 田中佐知子  
(後・知盛怒盛)

(弁慶) 中尾 啓子

連吟

頼

政

(頼政) 長谷川 治

(地謡)

宮地 浩征  
小池 芳朗  
井上 隆雄  
松林 輝征

番外仕舞

忠

度

(忠度) 多久島利之

藤

戸 (漁師の亡霊) 多久島法子

附祝言

(終了 午後五時頃)

◎本日の素謡は左記の通りに致します。

鶴亀 つるかめ

全曲

紅葉狩 もみじがり

クリ・サシ・クセ省ク。中入マデ

西行桜 さいぎようざくら

ワキ「それ春のヨリ始メ。ワキツレ」桜花省ク。クセ省ク。

融 とおろ

ワキ「げにげに陸奥ヨリ始メ。地「げにや眺む省ク。ロンギ省ク。

松浦佐用姫 まつらさよひめ

ワキ「これは松浦ヨリ始メ。クリ・サシ・クセ省ク。

景清 かげきよ

ツレ「不思議やなヨリ始メ。地「日向とは省ク。

経正 つねまさ

シテ「風古木ヨリ始メ。地「幻の省ク。地「さればかの省ク。クセ省ク。

井筒 いづつ

ワキ「我この寺にヨリ始メ。クリ・サシ・クセ省ク。

船弁慶 ふなべんけい

ワキ「いかにこの家ヨリ始メ。サシ・クセ省ク。

中入ヨリ子方「いかに弁慶へトブ。

# 告 予

## 神埼「能に親しむ会」

令和五年九月十日(日)

午後一時 開演

神崎市千代田文化会館

(はんぎーホール)

## 能「葵上」古式

あむいのかうえ こしき

あむいのかうえ  
シテ(六条御息所ノ生霊)

多久島法子

## 舞囃子「養老」水波之伝

やうらう

みづなみのでん

シテ(養老ノ山神)

多久島利之

主催

多 多 嘯  
久 久 風  
島 島 利  
法 法 之  
子 子 会

電話〇九二・八五一・八五〇四

